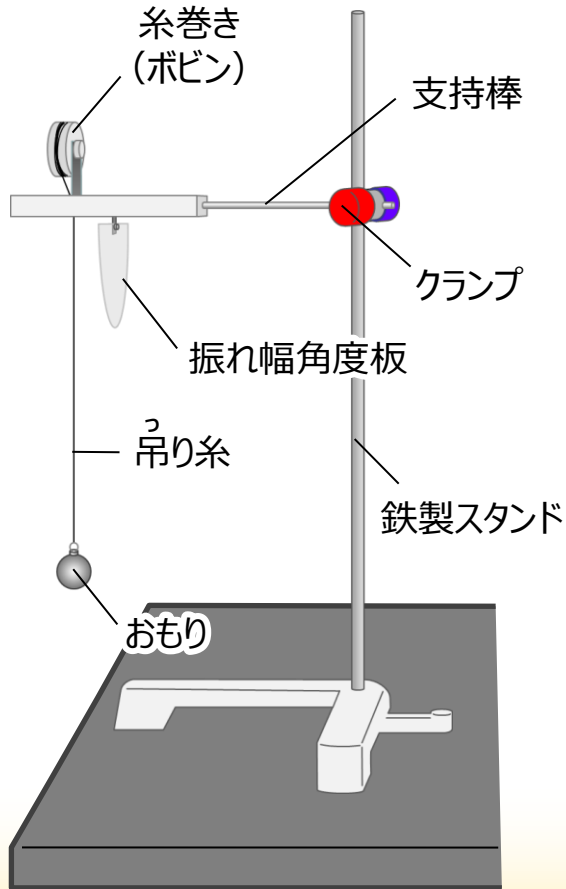


# 振り子実験器の正しい使い方

## 各部の名称



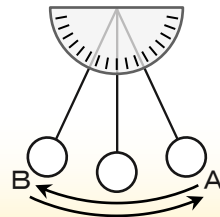
## 使い方

### 【実験の準備】

1. 支持棒を鉄製スタンドのクランプに差し込み、実験器が水平であることを確認します。
2. クランプのつまみをしっかりと閉めて固定します。
3. 実験器の下部に振れ幅角度板を取り付けます。
4. 振り糸におもりを取り付けます。
5. 振り糸の長さを調整します。

### 【実験】

おもり・振れ幅・振り糸の長さなどの条件を変えて振り子が1往復する時間を測定します。



振り子の1往復は振らせ始め位置AからBを通して、ふたたびAに戻るまでです。

## 注意事項

### ■ 実験器の設置

- 実験器を設置する際は水平で安定した実験台、または机の上に鉄製スタンド等を用いて行ってください。
- 実験台や机の縁近くに鉄製スタンドを置く場合は、**実験器や鉄製スタンドが落下しないように十分注意してください。**
- 垂下した振り糸と振れ幅角度板の  $0^\circ$  線が合うように固定します。

### ■ やってはいけないこと

- おもりを振り糸に取り付けて振り回さないでください。

### ■ 保管

- おもりと振れ幅角度板を外し、振り糸を糸巻きに巻き取って保管してください。



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>